

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成28年10月20日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課室	文化生活部 県民生活・男女共同参画課
-----	---------------	------	-----------------------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日
施設所在地	高知市旭町三丁目115番地		
事業内容	1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務		
施設内容	○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 館の概要 敷地面積 2,267.81m ² 、建築面積 1,619.08m ² 、 延床面積 4,974.09m ² 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工） 入所機関 高知県消費生活センター、母子家庭等就業・自立支援センター他 貸施設等 創作実習室・大会議室・研修室(3室)・調理実習室・和室(2室)・視聴覚室・ レクリエーション室・コインロッカー 休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時		
職員体制	常勤職員： 4人	非常勤職員： 7人	合計： 11人

2 収支の状況（実績は、管理代行料に基づく。）

単位：千円

		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（予算）
収入	県支出金	61,334	58,570	61,220
	使用料・手数料	10,613	11,058	10,751
	その他	1,690	1,009	1,034
	収入計 (a)	73,637	70,637	73,005
支出	事業費	13,882	13,369	16,373
	管理運営費	27,121	27,493	26,012
	人件費	31,775	29,548	30,520
	支出計 (b)	72,778	70,410	72,905

3 利用状況

	26年度（実績）	27年度（実績）	28年度（目標）
①年間利用者数（単位：人）	67,554	70,519	目標は設定していない
利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果)			
<p>○施設利用者アンケート 【実施期間】 H27年9月10日～10月15日まで</p> <p>【対象】 主に定期的に施設を利用している利用登録団体(個人)及び託児室、図書室、グループ交流室の利用者</p> <p>【方法】 貸室利用者に対しては、鍵を渡す際、手渡し。託児室等利用者には、室内にアンケート用紙を設置。団体ごとでなく、個人単位での回答を依頼し、参加者分の用紙を渡した(大会議室は除く)。受付前や、託児室・グループ交流室に回収箱を設置。</p> <p>【回答数】 188件(配布数251枚、回収率75%)</p> <p>【評価(満足・ほぼ満足の割合)】 ※()は前年度評価割合 ・職員の対応・接客 : 91.0% (91.9%) ・施設の清掃状況 : 91.0% (91.8%) ・備品の充足度・使い勝手 : 93.1% (96.3%) ・総合評価 : 89.4% (93.7%)</p>			
<p>②利用者意見等の反映</p> <p>【改善を求めるもの】 ※()は前年度件数 ・施設利用に関すること : 29件(39件) ・施設の設備に関すること : 9件(27件) ・清掃に関すること : 15件(18件) ・職員の対応・接遇に関すること : 9件(13件) ・備品に関すること : 24件(11件) ・駐車場に関すること : 43件(8件) 等</p> <p>○講座・講演会アンケート 【時期・方法】 講座・講演会の開催時に、参加者にアンケート用紙を配布(10点評価での満足度を調査。44事業)</p> <p>満足度 ※()は前年度点数 ・平均 : 8.9点 (8.9点) ・最高 : 9.8点 (9.9点) ・最低 : 7.2点 (7.4点)</p>			
<p>・運営委員会(2回開催)メンバーとして、利用団体(2)、セミナー参加者(2)、ボランティア(2)、NPO(1)を参画させ、センターの運営や事業に対する意見を反映させている。</p>			
<p>③その他特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・託児室内のトイレを子ども専用トイレから大人兼用トイレに改修し、利便性を向上。(H25) ・ソーレ主催の講演会や講座等の際の託児サービスの提供(29講座、利用者:167名) ・男性相談の実施日の増加(H26～月2日→3日) ・駐車スペースの確保(H24～館東側で新たに6台分、H26～さらに1台分追加) ・主催事業実施時の駐車場への警備員配置 			

4 平成27年度業務評価

項目	評価できる取組等	改善すべき課題
① 適正な管理運営の確保に関する事項	・設置目的に従って、公益的な視点から管理運営できている。	・適正な管理運営の更なる徹底。 ・専門性や個別性に配慮した段階的か体系的な研修の実施。 ・IT関連に詳しい職員の育成。
② 施設利用の促進に関する事項	・多様な層にアプローチし、利用者の拡大に努めている。 ・広報が奏功し相談者数が増加している。	・SNSの活用による若い世代の利用促進。 ・利用拡大に向けた意図的な情報収集の実施。 ・駐車場確保に向けた検討の継続実施。
③ 男女共同参画推進のための事業展開に関する事項	・働いている世代や若年層など様々なターゲットに向けタイムリーな事業が展開されている。 ・男性対象講座に女性が見学する仕組みを取り入れるなど男女がともに学ぶ機会を確保しているのがよい。	・年度ごとにテーマを持つなど重点的な取り組みの実施。 ・男女がともに学ぶ取り組み、男性を巻き込んだ取り組み、企業との連携のさらなる充実。 ・女性リーダー養成事業の目的とするリーダー像の明確化と養成したリーダーを地域等へつなぐ取り組みの充実。
④ 指定管理期間内の達成目標に関する事項	・目標を意識した事業展開を行い、ほとんどの項目で目標が達成されており、参加者の満足度も高い。	・低位に設定されている目標値の見直し。 ・図書貸出数の増加に向けた工夫と啓発。 ・託児サービス利用者数減の要因分析。
⑤ 管理代行料に関する事項	・デマンド装置の活用など、コスト削減に対する高い意識を持って経費削減に努めている。 ・大会議室の利用件数の増加など収入増につながる努力ができている。	・剩余金について、事業や職員研修への充当などさらなる有効活用の検討。 ・コスト削減とともに、品質確保への配慮。
総合評価	B	・公益的な視点に立ち、幅広い事業展開に熱心に取り組んでいる。 ・評価委員会からの意見についても検討し、次につなげる努力が見られる。 ・男女共同参画は女性だけでなく男性も一緒に進めていくものであり、男性参加者や、男女がともに学べる機会の確保にさらに取り組んで欲しい。

【評価の目安】 A:事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの

B:おおむね事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの

C:事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの

D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの